

自治研究

第九十七卷 第一號

令和三年一月十日発行

論 説

都市の執行組織に「集議制」を「復活」させよう! (1)

——忘却された近代日本の地方制度・その三・明治大学名誉教授 山下茂

明治初年の統治機構・官僚制と古代律令制 (1)

(一財)地域総合整備財團監事・元人事院公平審査局長 井原好英 30

行政上の公表の立法例 (六)

京都大学教授 仲野武志 59

市町村の合併特例財政措置の成果と資金力比率の提言 (二・完)

——まんのう町の検証から 同志社大学嘱託講師・まんのう町議会議員 竹林昌秀 78

研 究

QPC手続をめぐるフランス破棄院とEU司法裁判所間の対話 (II⁽⁹⁾)

[EU法における先決裁定手続に関する研究(4)] 一橋大学教授 中西優美子

フランス越権訴訟における取消判決の法理論 (八)

——「適法性の原理 (principe de légalité)」の

発展可能性に関する序論的考察

東北大学助教 高畠 栄子 91

行政判例研究 [685]

——運用期間中に火碎流がサイトに到達する可能性が十分

小さいとはいえない、として原発の運転停止が命ぜられた事例

中央大学教授 安念潤司 104

行政判例研究会

ドイツ憲法判例研究 [236]

——ドイツ憲法判例研究会

大阪大学准教授 片桐直人 148

大阪大学准教授

第九十六卷 (令和二年) 総目次

157